

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
名古屋こども専門学校	平成25年3月22日	村橋 一成	〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅2-15-17 (電話) 052-533-2110
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、教育基本法に則り、学校教育法に基づき保育士、幼稚園教諭に必要な知識・技能を教授し、保育所・幼稚園・一般企業などで活躍できる人材の養成を目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		
学則	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/pdf/gakusoku.pdf		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年	80人	160人
こども総合学科	3年	200人	600人

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/pdf/course_nagoya.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
保育科	1年	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-
保育科	2年	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-
こども総合学科	1年	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-
こども総合学科	2年	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-
こども総合学科	3年	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
保育科	<p>保育者として、高い人間力を身につけ、常に「育てほしい姿（10の姿）」を見据え、子ども達一人一人に合った保育を実践することができる人材。</p> <p>【10の姿】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康な心と体 2. 自立心 3. 協同性 4. 道徳性・規範意識の芽生え 5. 社会生活との関わり 6. 思考力の芽生え 7. 自然との関わり・生命尊重 8. 数量・図形、文字等への関心・感覚 9. 言葉による伝え合い 10. 豊かな感性と表現
こども総合学科	

<取得可能な資格について>

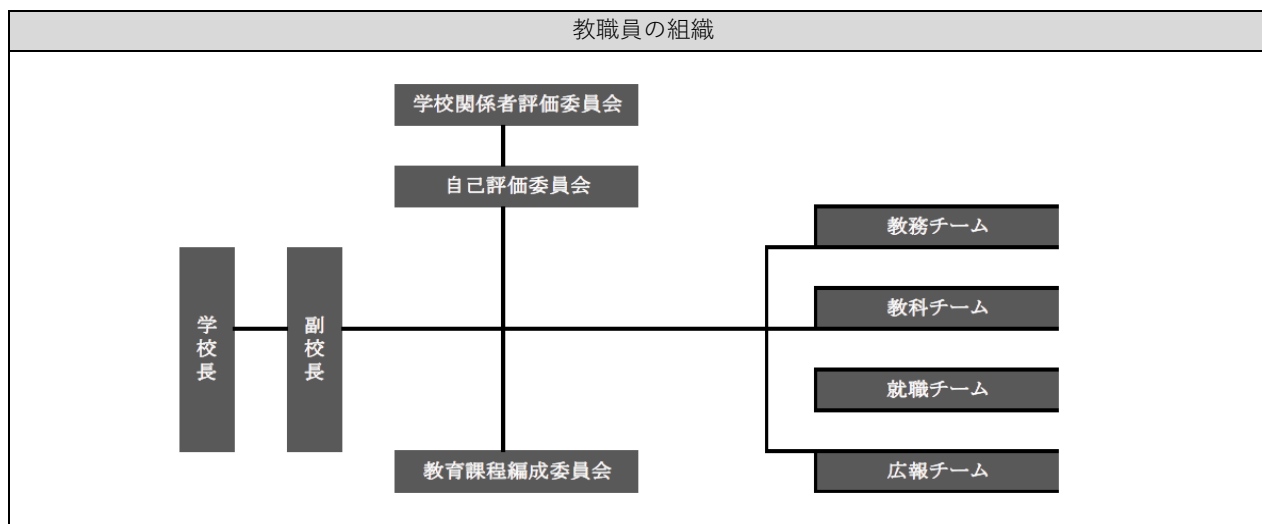
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/jobdata/skill.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	20
兼任教員	28
事務職員	6



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
坂上 真衣	保育・実習	保育士・幼稚園教諭2種・保育園勤務歴10年
宮下 真季	保育・実習	保育士・幼稚園教諭2種・保育園勤務歴12年
木村 悠希	音楽（ピアノ）	中学校教諭一種免許・高校教諭一種免許（音楽） ヤマハ音楽能力検定ピアノ演奏グレード4級・指導グレード4級
乾 岳史	福祉	保育士・児童養護施設施設長
安富 恭子	幼児教育	保育士・幼稚園教諭2種・幼稚園勤務歴16年

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/course/practice/
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p><保育科・こども総合学科 保育実習></p> <p>実習に向けて必要な準備（実習日誌の書き方など）は授業内で丁寧に指導。実習前に不安や疑問を解消して実習にのぞめるようサポート。実習期間中は実習巡回で現場指導をリアルタイムで実施する。実習終了後は自分の実習体験を振り返り、グループごとに発表。さらに友人の実習体験を聞き、ディスカッションをすることで、多様な保育の価値観にふれ、次回の実習に活かすことができる。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。	

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/guidelines/pdf/c_1.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/guidelines/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/pdf/school_official_2017.pdf
----------------	---

⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/yoshiki.pdf
2020年度	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-child/yoshiki2020.pdf